

安全報告書《2021-2022年度》

日頃よりやぶはら高原スキー場をご利用いただき誠にありがとうございます。また当社事業運営にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当スキー場ではお客様の安心・安全な快適輸送と快適なゲレンデ作りをスローガンに掲げ事業運営を行っております。本報告書は鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の取り組みや実態について広くご理解をいただく為、公表するものであります。より一層の安全確保のため、皆さまからご意見をいただければ幸いです。

奥木曾グリーンリゾート株式会社
やぶはら高原スキー場
代表取締役 川口 勝

輸送の安全を確保するための基本的方針

当社の索道事業における運営理念は安全の確保です「安全の基本方針」を次のように掲げ、社長以下役員、職員の安全に係る基本方針を徹底してまいります。

1. 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定（本規定を含む）をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
4. 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱に努めること。
5. 事故、災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置を行うこと。
6. 情報に洩れのないよう迅速、正確に伝えること。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

やぶはら高原スキー場の索道施設



丸山ファミリーペアリフト



さつきクワッドリフト



やぶはら中央ペアリフト



国設第一ペアリフト



国設第二ペアリフト



国設第三ペアリフト

安全目標

令和4年度の安全目標は以下のとおりです。従業員一同目標達成に向け取り組んでいきます。
最重点目標：索道・スキー場事故・トラブルゼロの達成

事故等の発生状況とその再発防止措置

1. 索道運転事故（索道人身傷害事故）
令和3年度索道運転事故の発生はありませんでした。引き続き安全運転に努めます。
2. 災害（地震、暴風、豪雪）
令和3年度、場外の電線が倒木により断線し、2時間15分の停電により301名の乗客を救助しました。停電による負傷者はありませんでした。
3. インシデント（事故の兆候）
令和3年度インシデントはありませんでした。
4. 行政指導等
令和3年度、行政指導による改善事項はありませんでした。

輸送の安全を確保するための取組

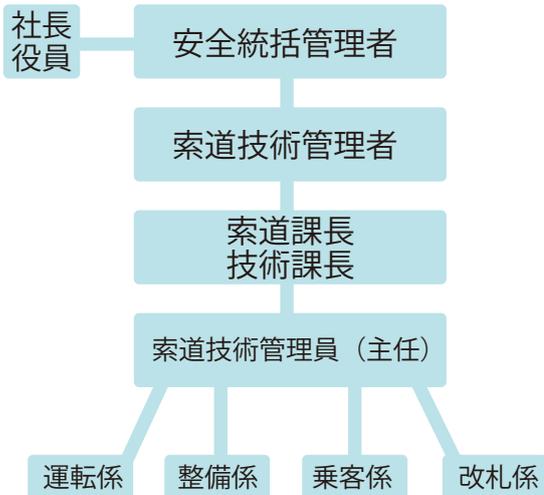
1. 人材教育
当スキー場では利用者の完全輸送を図るため、営業開始前に、施設及び取扱いについて安全教育を従業員一同で実施しています。索道全般について索道技術研修会の実施等
2. 緊急時の対応訓練
シーズン営業開始前に関係機関（警察・消防・行政）指導による従業員一同参加の救助訓練を実施
3. 安全のための投資と支出
4. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります
5. 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します

令和4年12月
日（救助訓練）実施



会社の安全管理体制

索道事業における安全確保に関する体制は、下記のとおりとし、
各々の責任者の役割及び権限は、次に掲げるものとする。



安全統括管理者：索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する
索道技術管理者：索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技
上の事項に関する業務を統括管理する。

索道技術管理員：索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業
務の補助をする。

《安全統括管理者の責務》

安全統括管理者は、輸送の安全を確保し、次に掲げる責務を有する。

1. 安全確保を最優先した輸送業務の実施及び管理部門を統括管理する。
2. 職員等に対し、「関係法令等」の遵守と安全第一の意識を徹底させる。
3. 輸送業務の実施及び管理の状況について、随時確認を行い、必要な改善措置を講ずる。
4. 輸送の安全確保に関する事業運営上の重要な決定を行い、輸送の安全確保に関し、その職務を行う上で必要な意見を述べる。
5. 輸送の安全の確保に関し、事故・災害等その他必要な情報を収集し、索道技術管理者その他必要な責任者にこれを周知し必要な指示を行う。

索道設備整備について

- ① さつきクワッドリフト
握索装置オーバーホール
- ② 国設第一、第二、第三、丸山リフト各種整備
- ③ 国設第一ペアリフト線路金物交換
- ④ 丸山ファミリーペアリフト 脱索装置交換
- ⑤ 国設第三ペアリフトブレーキユニットオーバーホール

索道事故及びインシデントについて

《平成 3 年度索道事故、インシデント等の発生状況のまとめ》

普通索道、特殊索道において索道運転事故等の発生はありませんでした。
普通索道、特殊索道においてインシデントの発生はありませんでした。

ご連絡先

お客様からいただいたご意見、ご感想は関係者全員で検討し、満足いただけるよう常に考え、工夫し、実施し、スキー場の安全性とサービス性の向上を図ってまいります。
なお当社への安全報告書へのご感想、安全への取り組みに対するご意見につきましては下記にお寄せ下さい。

〒399-6202 長野県木曾郡木祖村菅 2857-16
奥木曾グリーンリゾート株式会社
TEL 0264-36-1622 FAX 0264-36-1623 E-mail yabu@ju.kiso.ne.jp